

屋根のリフォームに

COVER ROOF

カバールーフ工法

ファイバーガラスシングル

リッジウェイ

Ridgeway AR

カバールーフ工法とは?

「リッジウェイ」を既存の屋根に葺き増しする屋根リフォーム工法です。

カバールーフ工法の特徴

アスベストの飛散はありません

カバールーフ工法は既存屋根の上に重ねて施工しますので、既存屋根にアスベストが含まれていても、工事による飛散の心配がありません。

工期が短く、引越し不要

カバールーフ工法ですので、屋根が無くなることはありません。したがって引越しの心配無用。工事以外の付帯費用もリーズナブルです。

リーズナブルな費用

既存の屋根材が化粧スレートの場合、野地板が腐っていない等の諸条件を満たせばカバールーフ工法が可能です。既存屋根材の撤去作業、廃材処理が不要なため、安価な工事を実現できます。

リフォーム工事風景



既存の屋根材は化粧スレートで、塗装を何回か繰り返しています。コケが所々に生えていました。



屋根本体には既存の化粧スレートの上から片面粘着式のルーフィング材を葺いていきます。



専用の釘打ち機で簡単に化粧スレートも貫通し野地にしっかりと打ち込みます。



Before



After



小屋裏内部にこもった熱気や湿気がストロー状の穴から排出されます。



仕上げの同質棟役物、ヒップアンドリッジを取り付け、棟工事完成です。

外観に一体感と格調を添える「リッジウェイ」カラーバリエーション



デュアルブラック
Dual Black



ハーバードスレート
Harvard Slate



デュアルブラウン
Dual Brown



アーストーンシーダー
Earthtone Cedar



ヴィンテージグリーン
Vintage Green

注意：リッジウェイの石落ちについて

リッジウェイ表面の彩色石は製法上余分に付着しております。開梱時から施工後、余分に付着した表面の彩色石がこぼれ落ちる事があります。さらに経年変化によって多少の彩色石がこぼれ落ちる事がありますが製品不良ではありません。

*写真は印刷色のため実際と色合いが多少異なります。*1㎡当たり約14kg(ルーフィング、釘などの重量を含む)の重量がかかりますので、構造上問題がないことを確認して下さい。*カバールーフ工法実施の際は既存屋根に雨漏りや野地板に問題がないことを確認して下さい。

2014.8.1A5B©1

FIBER + GLASS

旭ファイバーグラス株式会社

製品に関するお問合せ窓口 カスタマーセンター

TEL. 0120(99)6388 FAX. 0467(74)1761

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:30(平日のみ)

E-mail: nandemo@afgc.co.jp

http://www.afgc.co.jp/product/roof_shingle/